

みなさんこんばんは。阪神さくら地区はこの4月より設立10周年の記念の1年を迎えました。そんな記念すべき1年のスタートは厳しい環境の元で迎えることになりました。すでに阪神さくら地区10周年記念ビーバーまつりは開催が中止となるなど大きな影響を受けております。今は雨風の激しい辛い時期ですが、辛抱して晴れ間が広がるのを願うばかりです。

さて、各団各隊におかれましては自粛期間中であろうとスカウティングの灯を守ろうとご尽力いただいております。そのような取り組み事項は地区のフェイスブックページ等で紹介しておりますので、ぜひご参考いただき、また自団の取り組みをご紹介いただきますようお願い申し上げます。

また、今度も残念ながらラウンドテーブルを開催することができませんでした。ということで、3月度と同様に阪神さくら通信Ⅲを紙上ラウンドテーブルという形で地区HP文書館にアップしました。

小職はこれまで数度にわたり地区配信等でメッセージを発信しており、もう分かっているからええ加減にしてくれという正常な感覚をお持ちの指導者のみなさんも多いと存じます。ということでコミッショナークルーからのメッセージを紹介いたします。

地区コミッショナー 山本 浩介

こんな時でもスカウティングを工夫しよう！！



上の図はみなさんご存じのスカウト教育法をモデル化した図です。

さすがにこの図の「自然」と「チームシステム」は「緊急事態宣言」下では「3密」を伴う場合となり難しいですが…あと6つの教育法は工夫次第です。

スカウトがスカウトらしく過ごすために指導者の皆さんよろしく願いいたします。

BOY SCOUT

団担当コミッショナー 宮本 康彦

一生懸命はかっこ悪くない

いつの頃からか、熱血スポコンアニメがもてはやされなくなりました。ただひたすら目標に向かって頑張るとムダに熱いと言われ、一生懸命に汗水流す姿はダサいと言われます。ふと気が付くと、子どもたちもその影響を受けて、できそうにないことには最初から手を出さない子が増えてきました。みんなが先にできて、自分だけかいつまでもできないのはかっこ悪い…ならば、最初からチャレンジしなければいいと考えるようで、できそうにないことは片っ端から拒否してきます。「めんど」が彼らの口癖で、失敗を極端に恐れ、可能性に賭けるなどという冒険はしません。できるはずのことで失敗しようものなら大パニックです。

スカウト教育法の「行うことによって学ぶ」の「行う」=体験の中には、当然失敗体験も入ります。人は失敗から学び、強く成長していきます。子どもの時に失敗をしないで大きくなると、ちょっとしたことでくじける大人になってしまいます。逆に、失敗した子はその時に周りから教えられ、助けられる体験をすれば、失敗からの立ち直り方を学び、人を信頼できる子に育ちます。スカウトたちを見ていると、全般的に大人への信頼度が高い気がします。ボーイスカウトのお影だとひそかに自負しています。

自尊感情の高い子は、チャレンジする力も、失敗から立ち直る力も高いという研究結果があるそうです。そして、その自尊感情を育てるのは、それぞれの子どものをよく見て適切にほめてあげること、聴いてあげること、見守ってあげることです。

彼らが大きくなった時、誰から聞いたかは覚えてなくてもいいから「一生懸命チャレンジすることは決してかっこ悪いことではない。できるかもしれないと思うのなら、やってみれば？」と背中を押されたことをどこかで覚えていてくれたらいいなと思います。

現在、新型コロナウイルスの影響で、いつものように集会ができません。でも、今できることをいろいろ考えて、試してみることは可能です。ダメでもともと！失敗を恐れず、スカウトたちの記憶に私たちの一生懸命な姿を刻み込みましょう。

団担当コミッショナー 宮本 知子

◆部門別分科会

～～BVS 部門～～

ビーバー隊指導者の皆さまへ

地区メール配信の通り、本年のビーバーまつりは中止となりました。実行委員の皆さまには昨年末より準備にご尽力頂き感謝します。

今回の中止判断についてはコロナウイルス感染拡大防止と日本連盟からの活動自粛要請もごさいますが、この不安定な状況の中では安心して楽しめる活動が提供できないと考えました。少しでも早く安心して楽しい活動ができる世の中になることを切に願っております。

4月11日のラウンドテーブルも会場都合と三密環境を避ける為、中止となりました。2ヶ月連続の中止となり大変残念です。

そこで今回BVS部門では新たな取り組みにチャレンジ致します。

※タイトル：LINEでラウンドテーブル！

※内容：LINEグループでビデオ通話を行いLINEラウンドテーブルを実施致します。

※日時 4/12(日) 19:30～約1時間
近況として活動自粛の中での工夫を共有してみましょう。
奮ってご参加下さい。

ビーバー担当副コミッショナー 田中 智範

～～CS 部門～～

カブ部門指導者のみなさんへ

三指

緊急事態宣言をうけ すでにご案内していますが4月11日(土)に予定していたカブ部門指導者打合わせも中止とせざるを得なくなりました。5月17日(日)のカブ集会の開催可否についても、実行委員会内でも意見を交換し、5月6日までに意見をまとめ地区委員会に諮りたいと思います。

今まで実行委員会メンバーの皆さんは何度も打ち合わせを行い、地区10周年記念にふさわしい内容になりつつあると思います。模擬隊の隊長を快く受けていただいている指導者の皆さんとあわせて実行委員会メンバーには感謝しています。

実行委員会のみなさんが知恵を絞り 議論して準備してきたプロセスには地区のカブ隊指導者の熱意を感じ、無駄なことではなかったと強く思います。よって、現在のプログラムはなんとか活かしたいと思っています。ついては実行委員会とは別にご意見がある方は宮里までメールをいただくと助かります。

すべてはスカウトのために よろしくご理解とご協力をお願いします。

弥栄

カブ担当副コミッショナー 宮里 健

カブ隊指導者のスカウトゥンサービス 2018年5月ラウンドテーブルより

私が先輩から聞いた 話です。 ずっと心に残っているので 紹介しましょう。

『大切なものはみんな ただ
空気 水 太陽の光 風 森のみどり 青い海
僕たちが生きるために大切なものはみんな ただ
お父さん お母さんが育ててくれる やさしさ 厳しさ みんな みんな ただ だよ。』

ただのものほど大切なものはない

だから 自然にありがとう お父さん お母さんにありがとう と言おう。

お母さんが作ってくれた カブ弁 大きかったり 小さかったり
きれいに洗濯してくれた 制服 カッコイイ記章までつけてくれました
みんな ぼくたちはただ、 おとうさん お母さん ありがとう
いつか きっと 自分でカブ弁作るようになるよ
きっと 制服をきれいに洗濯したり 記章をつけるようになるよ
みんなは そんな気持ちを持つ スカウトでいてほしいと思います。

※手を加えてスカウトの手紙にいただいても結構です。

※新型コロナウイルス感染防止に取り組んでいるスカウトのみんなは この機会にただであることに「ありがとう」を言って、洗濯をしたり 記章をつけてみたり カブ弁を作ったり 挑戦してみよう！

～～BS 部門～～

4月のラウンドテーブルも残念ながら中止となってしまいました。
本来であれば新年度のラウンドテーブルの内容について検討する予定でしたので、
下記の案についてご担当いただくテーマなどを各団又は、合同団で考えておいてください。

新年度のラウンドテーブルも前年度と同じく、2部構成を想定しています。
1部は各団にご担当いただくスキルトレーニング。
2部は担当コミなどで実施します、情報交換や討議、連絡事項です。
各45分想定ですが内容によって調整可能です。

どのようなスキルをご担当いただくか複数案ご検討ください。
なお、新年度取り扱うスキルのご提案として、隊長承認技能章をテーマとする事で、
現在進級の一つ壁となっている、技能章の指導を推進していきたいと思えます。
是非、隊長承認技能章でご担当いただけるものを検討ください。
次回開催できたラウンドテーブルで年間スケジュールを作成いたします。

又、中止になったキャンポリーで提示予定であった課題を地区文書館に掲載します。(文書番号300番)
班キャンプ計画・準備の雛形となる課題でした。
キャンポリーは中止になりましたが、課題を活用して野営の計画・準備を指導ください。
自粛明けに、班キャンプができるように計画を進めてさせるのはいかがでしょうか？

ボーイ担当副コミッショナー 朝倉 隆博

◆インフォメーション

※ 需品購入時のお願い (再案内)

4月1日より需品のネット販売が開始されます。これにより県連事務局を通さずに購入することが可能となりますが、需品販売時のリベートが県連に入らなくなります(購入価格はネットも県連経由も同じ)。県連の収入は私たちの活動に直接影響しますので、できる限りこれまで通り県連経由での購入をお願いいたします。なお、ネットで購入した場合の送料1000円に対し、県連よりの送料は500円とお得になります。また、県連事務局の手間を考え団や隊で取りまとめて購入をするなどご協力をお願いいたします。

※ 活動自粛期間の進級について (再案内)

活動自粛により年間プログラムの変更を余儀なくされていることとは存じますが、それにより進級が停滞することのないよう自粛期間内、活動再開時の取組みを各隊毎によくご検討ください。

また、面接の実施については**非常時に限り**WEB上で行うことがあります。どうかご了承ください。

活動自粛云々とは関係なしに、最近のスカウトの進級が低調であります。どうして進級がすすまないのかの検証、今後の改善策などについてはこの活動自粛期間をある意味好機と捉えて隊や団で協議してください!!!

※ 地区総会の書面決議の件

4月18日に予定されておりました。定時地区総会の議案は書面審議となりました。地区HP文書館にある議案等の資料をご確認の上、決められた手続きにより意思表示いただき総会の成立のご協力願います。不明な点があれば地区コミッショナーまでお問合せください。

※ 地区10周年記念 地区歌

定時総会の折に発表予定であった地区10周年を記念して作られた地区歌が近々なんとかの形で発表されます。秋にあります10周年記念振興大会でみんなて歌いますので、外での活動ができない今、家でしっかり練習ください。

※ #おうちスカウティング について

現在日本連盟では #おうちスカウティング のアクティビティを行っています。下記は日本連盟よりの案内です。

新型コロナウイルスの感染防止のため、普段どおりの活動ができない状態が続いていますが、「おうち」でもできる活動に全国各地の隊が取り組んでいる様子や、スカウトが取り組んでいる日々の善行などをご紹介します。

ビーバー隊・カブ隊ならば、家庭内のできる様々な学びにチャレンジを。ボーイ隊ならば、集まらないことを逆手に取って、「隊指導者→上班・班長へ」「班長→班員へ」という指示・伝達がきちんと行えているか？をいかしたゲームを。ベンチャー隊ならば、オンライン会議で企画・計画に対するディスカッションを。

各地の隊や団のフェイスブックなどに投稿された内容の中から「これは！」というものをご紹介していきます(同じような内容のものは省略させていただきます)。私たちにできることは、まだまだあるはず。みなさんの「ひらめき」を、お待ちしております。

隊や団などの Facebook ページや、Twitter、Instagramなどで、「#おうちスカウティング」とタグをつけて発信してください。

日本連盟 社会連携・広報委員会

阪神さくら地区では、プログラム発表会と題して家庭で取り組んだプログラムについてご紹介いただいておりますが、その他自団や自隊で活動内容を発表する際ぜひ「#おうちスカウティング」のタグをつけてください！！

私たちの地区から、どんどん盛り上げていきましょう！！

◆ 次回ラウンドテーブル

令和2年5月8日(金) 19:30～ 今津公民館

ソング担当は西宮12団です。スキルトレーニングでは結策について学びます。
4月度ソング担当だった西宮11団もぜひ予定していたソング指導をお願いします。
(これは強制ではありませんが、強い要望というか熱望、いや切望であります)